（様式４－１）

【課題１】提案者について

提案者について、企業の概要等を説明すること。

提案する通信インフラとソリューションについて、本業務と同等の導入実績（導入先や規模を含む｡）、導入時の所要期間や発生した課題と対処方法、導入先の現状（業務改善効果や問題点等)等の事例を用いて具体的に提案すること。

※規格は横版、縦横比16：9とすること。

※使用する文字の大きさは10ポイント以上とすること。（余白等は適宜調整すること。）

※文書を補足するために必要な写真、イラスト及びイメージ図を使用することができる。

（様式４－３）

【課題３】デジタル地域拠点の整備方針、実装内容について

デジタル地域拠点の整備に係る考え方及び仕様書の各要件の実現方針や実装内容について、具体的に提案すること。

提案にあたっては、令和６年能登半島地震及び令和６年奥能登豪雨における課題と対応を踏まえて、有事に自治体間や民間事業者との連携による切れ目のないきめ細やかな被災者支援を行うこと及び導入するインフラ及びソリューションを平時から活用することを前提に、提案する構成の特徴、現場に合わせた機器やシステムの迅速な導入、運用、情報セキュリティ対策（安全性)等の概要とその特徴について具体的に提案すること。特に、平時のデジタル地域拠点の有効活用について、体制面やプロセス面も含めた提案を積極的に行うこと。

※規格は横版、縦横比16：9とすること。

※使用する文字の大きさは10ポイント以上とすること。（余白等は適宜調整すること。）

※文書を補足するために必要な写真、イラスト及びイメージ図を使用することができる。

（様式４－４）

【課題４】事業の実施体制について

（様式４－５）

関係者間の役割分担を含め、事業遂行に必要な体制が確保されていることについて、具体的かつ論理的に提案すること。事業全体の推進・調整・成果実現に最も責任を有する中心人物が特定されており、かつ、そのことを裏付ける文書（担当者の実績(経験）及び資格等）があることが望ましい。

※規格は横版、縦横比16：9とすること。

※使用する文字の大きさは10ポイント以上とすること。（余白等は適宜調整すること。）

※文書を補足するために必要な写真、イラスト及びイメージ図を使用することができる。

【課題５】持続性について

導入・運用効果を向上、またはコストを低減させるための工夫について具体的に提案すること。実装計画が組織・人員面、また資金面で具体的かつ現実的か、持続可能な運用計画となっているか、精査すること。

※規格は横版、縦横比16：9とすること。

※使用する文字の大きさは10ポイント以上とすること。（余白等は適宜調整すること。）

※文書を補足するために必要な写真、イラスト及びイメージ図を使用することができる。

（様式４－６）

【課題６】横展開について

奥能登地域と同様の課題を持つ全国の過疎地域に、本業務で導入するインフラ・ソリューションを横展開する方策・普及啓発活動について、具体的に提案すること。

※規格は横版、縦横比16：9とすること。

※使用する文字の大きさは10ポイント以上とすること。（余白等は適宜調整すること。）

※文書を補足するために必要な写真、イラスト及びイメージ図を使用することができる。

（様式４－７）

【課題７】提案力について

その他、奥能登地域にとって有意義な提案があれば具体的に提案すること。

※規格は横版、縦横比16：9とすること。

※使用する文字の大きさは10ポイント以上とすること。（余白等は適宜調整すること。）

※文書を補足するために必要な写真、イラスト及びイメージ図を使用することができる。